

研究課題名「Solitary fibrous tumor / hemangiopericytoma に対するテモゾロミド+ベバシズマブ療法の観察研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2013年12月～2018年11月に当院で孤発性線維性腫瘍（solitary fibrous tumor / hemangiopericytoma）に対してテモゾロミド+ベバシズマブ療法（テモダール®+アバチン®療法）を受けられた方。

2. 研究目的・方法・研究期間

目的：テモゾロミド+ベバシズマブ療法の効果と安全性を評価します。

方法：2013年12月～2018年11月に当院にてテモゾロミド+ベバシズマブ療法を受けた孤発性線維性腫瘍の患者さんのカルテ情報から、有効性および安全性に関連する項目（CTで評価した病変の大きさ、副作用の種類や程度など）を解析します。

研究期間：実施承認日から2019年2月17日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、テモゾロミド+ベバシズマブ療法の治療歴、CT画像、副作用等の発生状況 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町 名古屋大学医学部附属病院 052-741-2111

担当者・研究責任者：化学療法部 前田修